

## 福知山市告示第93号

### 福知山市財政状況

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項の規定に基づき、福知山市の令和3年度下半期の財政状況並びに令和4年度の財政方針及び予算概要を次のとおり公表します。

令和4年6月1日

福知山市長 大橋 一夫

#### 1 令和3年度下半期における財政状況

##### (1) 一般会計

令和3年度の歳入歳出予算は、当初40,100,000千円で、前回（12月）公表時点では、前年度からの繰越事業費を合わせて43,800,447千円でしたが、その後12月及び3月に補正を行い、5,078,302千円を増額しましたので、最終予算現額は48,878,749千円となっています。

今期中における執行状況は、収入総額で22,763,025千円、累計額で43,130,658千円となり、予算現額に対する収入割合では88.2%（前年同期87.0%）となっています。一方、支出総額では23,222,589千円、累計額で37,869,222千円となり、予算現額に対する支出割合では77.5%（前年同期78.8%）となっています。

##### (2) 特別会計

特別会計の歳入歳出予算は、当初19,272,676千円で、前回（12月）公表時点では、前年度からの繰越事業費を合わせて19,545,817千円でしたが、その後12月及び3月に補正を行い、総額729千円を増額しましたので、最終総予算現額は19,546,546千円となっています。

今期中における執行状況は、収入総額で8,290,460千円、累計額で15,017,765千円となり、予算現額に対する収入割合では76.8%（前年同期74.8%）となっています。一方、支出総額では9,719,596千円、累計額で17,591,086千円となり、予算現額に対する支出割合では90.0%（前年同期89.6%）となっています。

### (3) 補正予算

下半期中の補正予算の主な内容は次のとおりです。

#### ア 12月補正予算

(ア) 一般会計	3,259,778千円	
子育て世帯への臨時特別給付金事業	1,253,750千円	
住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	972,874千円	
地方債繰上償還金	500,000千円	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	280,256千円	
夜久野町生涯学習センター改修事業	190,700千円	
補助金等償還事業	111,752千円	
災害復旧関連事業(2事業)	73,130千円	
人件費補正	△144,277千円	ほか15事業
(イ) 特別会計	△7,405千円	
国民健康保険診療所費特別会計	923千円	
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	△159千円	
後期高齢者医療事業特別会計	△1,486千円	
介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)	△6,683千円	

#### イ 3月補正予算

(ア) 一般会計	1,818,524千円	
国の補正予算関連事業(17事業)	510,514千円	
減債基金積立事業	399,876千円	
「知の拠点」推進事業	368,000千円	
(仮称)福知山鉄道館ポッポランド建設事業	310,216千円	
地域振興基金造成事業	300,000千円	
雪害関連事業(3事業)	217,157千円	
ふくちやまサポーター拡大事業	216,945千円	
人件費補正	193,247千円	
福知山市月次支援事業	△236,774千円	
事業費減額補正(43事業)	△846,569千円	ほか27事業
(イ) 特別会計	8,134千円	
国民健康保険事業特別会計	2,134千円	
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	6,000千円	

#### (4) 予 算 執 行 状 況

一般会計と特別会計の令和4年3月31日現在の予算執行状況は、次のとおりです。

(単位:千円)

会計名	当初 予算額	予算現額 ①	歳入決算		歳出決算	
			収入済額 ②	収入 割合 ②/①	支出済額 ④	支出 割合 ④/①
一般会計	40,100,000	48,878,749	43,130,658	88.2%	37,869,222	77.5%
国民健康保険事業	7,142,200	7,271,494	6,535,387	89.9%	6,662,036	91.6%
国民健康保険 診療所費	30,700	31,623	11,678	36.9%	19,586	61.9%
と畜場費	700	700	0	0.0%	643	91.9%
宅地造成事業	23,900	23,900	510	2.1%	21,390	89.5%
休日急患診療所費	24,100	24,100	6,632	27.5%	18,107	75.1%
公設地方卸売 市場事業	25,300	28,895	0	0.0%	14,151	49.0%
農業集落排水 施設事業	1,046,800	1,052,475	260,343	24.7%	885,905	84.2%
石原土地区画 整理事業	478,000	478,000	113,459	23.7%	462,924	96.8%
介護保険 (保険事業)	8,287,500	8,419,353	6,910,480	82.1%	7,370,082	87.5%
介護保険 (介護サービス事業)	23,700	27,716	30,455	109.9%	23,465	84.7%
下夜久野地区 財産区管理会	176	176	48	27.3%	48	27.3%
後期高齢者 医療事業	2,189,600	2,188,114	1,148,773	52.5%	2,112,749	96.6%
(特別会計合計)	19,272,676	19,546,546	15,017,765	76.8%	17,591,086	90.0%
合 計	59,372,676	68,425,295	58,148,423	85.0%	55,460,308	81.1%

## 2 市税の住民負担及び経費の状況（令和3年度予算現額）

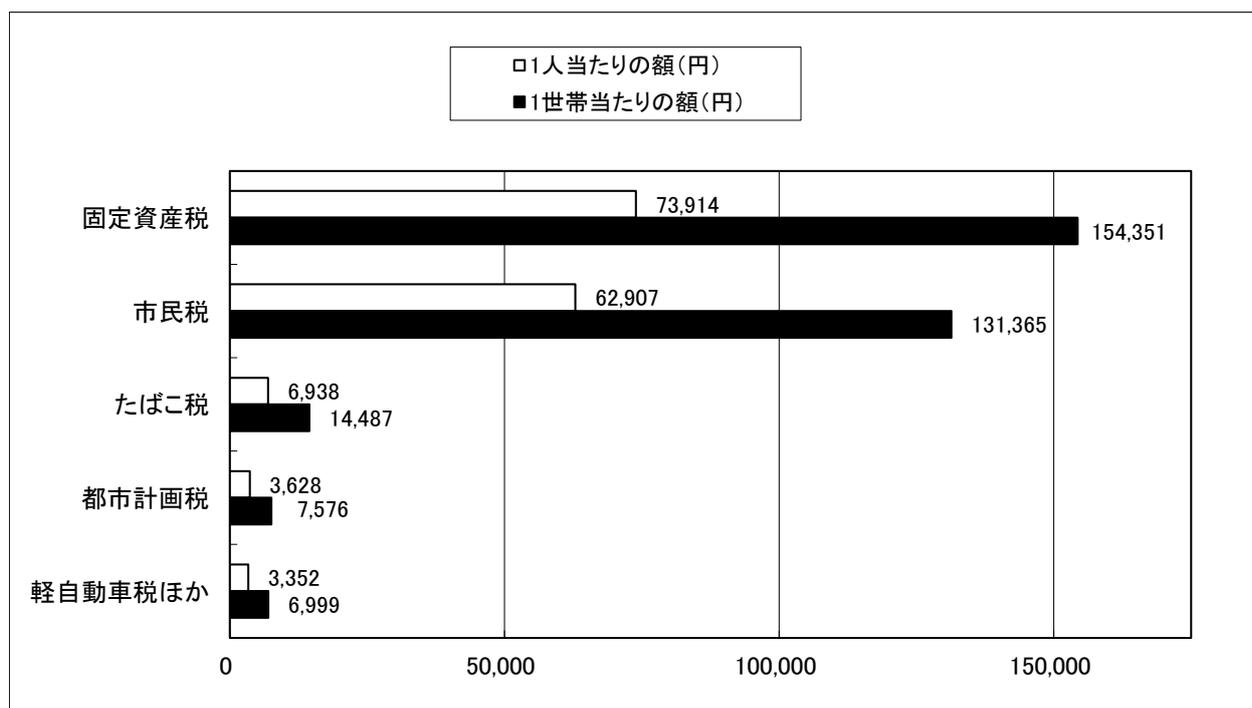
市税は、市政運営のために欠くことのできない財源であり、最終の歳入予算総額の約25%を占めています。

令和4年3月末の予算額で見ますと、市税の予算額は、11,461,708千円となっていますので、これを令和4年3月末の人口76,037人及び世帯数36,412世帯で割りますと、市民1人当たり150,739円、1世帯当たり314,778円の負担となっています。

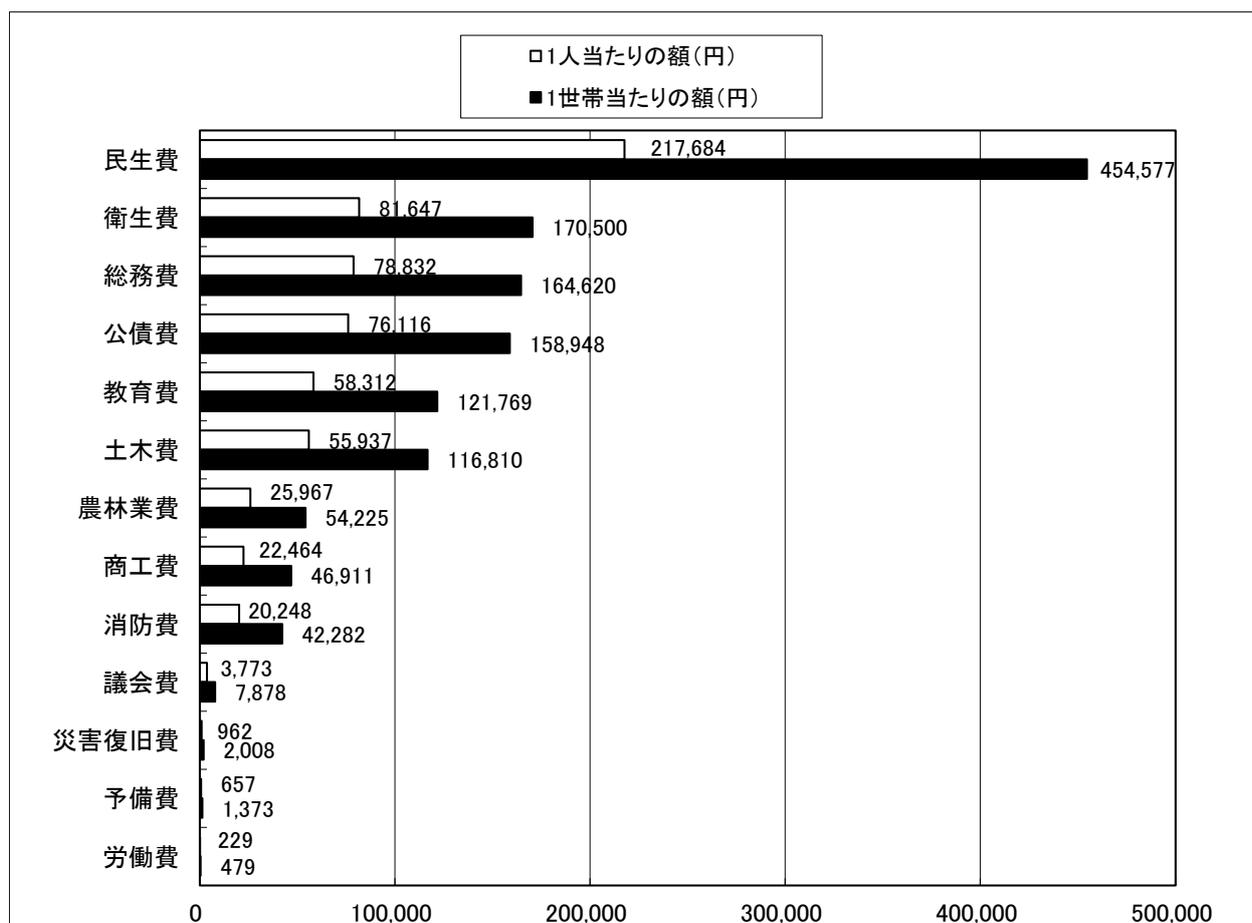
また、市民のために使われる経費は、市民1人当たり642,828円、1世帯当たり1,342,380円となっています。

市民1人当たりの市税負担額・・・150,739円	うち固定資産税	73,914円
	うち市民税	62,907円
	その他	13,918円
1世帯当たりの市税負担額・・・314,778円	うち固定資産税	154,351円
	うち市民税	131,365円
	その他	29,062円
市民1人当たりの経費・・・642,828円		
1世帯当たりの経費・・・1,342,380円		

### （1）市税の住民負担の状況



## (2) 経費の目的別内訳



## 3 市債、市有財産及び一時借入金の状況（令和4年3月31日現在）

### (1) 市債の現在高

学校、公園、清掃施設など大規模な建設事業は、その年度の市税や国庫補助金のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省、金融機関などから資金の長期借入をします。これを市債といいます。これらの施設は、将来の市民も利用することになりますので、市債を活用することで世代間の負担の公平を図ることができ、また、生活環境施設の早急な整備も可能となります。

ア 一般会計の借入先別による内訳

区分	件数	金額（千円）
財務省	364	19,516,178
独立行政法人郵便局・簡易生命保険管理機構	26	280,031
地方公共団体金融機構	214	12,263,978
日本政策金融公庫	21	78,593
市町村振興協会	12	22,846
京都府	3	13,739
その他銀行等	292	14,144,518
合計	932	46,319,883

イ 特別会計の借入先別による内訳

区分	件数	金額（千円）
財務省	104	1,765,859
地方公共団体金融機構	116	1,334,861
その他銀行等	11	610,718
合計	231	3,711,438

(2) 市有財産の状況

市有財産とは、市が所有している土地、建物、有価証券などの財産をいいますが、使用目的によって、行政財産（庁舎、消防施設などのような公用又は学校、公営住宅、公園などの公共用に利用される財産をいいます。）と、普通財産（行政財産以外の市の財産をいいます。）とに区分されます。

種別	土地（㎡）	建物（㎡）	有価証券他（千円）
行政財産	3,746,864.85	366,342.93	—
普通財産	4,990,215.68	88,986.79	90,150
基金	—	—	12,995,537
合計	8,737,080.53	455,329.72	13,085,687

(3) 一時借入金の現在高

年度途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足が生じた場合に、その不足を補うために、予算で定めた限度額の範囲内で一時的に借り入れるお金を一時借入金といい、その状況は次のとおりです。

一時借入金の状況（令和4年3月31日現在）

借入金額	借入なし

## 4 令和4年度財政方針

令和4年度予算は、ポストコロナを見据える中で、本市の総合的な市政運営の指針として定めた「まちづくり構想 福知山」で示すように、2040年の私たちを取り巻く社会環境の変化を予測しながら「市民が幸せを生きるための4つの将来像」を定め、それを実現するために、9つの基本政策を定め、計画的かつ重点的に施策を推進していくための『変わる時代に 幸せを生きるまちづくり予算』として編成したものです。

コロナ禍の終息はなお見込まれない中であって、コロナ禍から市民の生活を守るために万全の対策を講じつつ、従前の手法にとらわれずにやり方を変化させるなど、時代に適応させる工夫をもって事業を推進していきます。また、市有財産の積極的活用やふるさと納税などをはじめとして、積極的な歳入確保の取組を引き続き進めつつ、必要な投資を効果的に行い、健全な財政構造を堅持していくための取組を実施していきます。

## 5 令和4年度予算概要

令和4年度の本市一般会計の歳入歳出予算は、総額43,200,000千円であり、前年度比3,100,000千円の増となっています。

歳入においては、市税収入は、市民税の増等により市税全体では対前年度予算対比4.7%、511,855千円の増を見込んでいます。また、消防団員報酬の交付税措置額の拡充や交付税算入率の高い一部市債の償還開始などにより、地方交付税（臨時財政対策債を除く分）が5.1%、540,000千円の増となった一方、臨時財政対策債においては1,126,000千円の減となりましたが、結果、臨時財政対策債を含む一般財源総額では前年度に比べて358,071千円の増としています。

なお、市債の繰上償還のために、減債基金から399,876千円を取り崩しますが、財政調整基金の取り崩しは行わないこととしています。

市債発行額は11.3%、413,200千円の減となりましたが、引き続き交付税措置のある有利な市債を優先して発行します。

歳出においては、扶助費では2.1%、175,725千円の増、補助費等で8.6%、約478,111千円の増となりました。普通建設事業費では、補助事業であるつつじが丘・向野団地建替事業で266,069千円増や、京都府中・北部地域の6消防本部が共同で運用する共同消防指令センター整備事業で1,003,056千円増等により40.4%、1,535,770千円の増となりました。

## (1) 歳入予算の状況

## ア 財源別分類

(単位:千円、%)

区 分		令和4年度		令和3年度		対前年度増減	
財 源 別		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	11,500,073	26.6	10,988,218	27.4	511,855	4.7
	使用料及び手数料	1,348,659	3.1	1,282,222	3.2	66,437	5.2
	諸 収 入	1,186,286	2.8	300,314	0.8	885,972	295.0
	財 産 収 入	428,041	1.0	352,936	0.9	75,105	21.3
	分担金及び負担金	167,486	0.4	181,454	0.5	△ 13,968	△7.7
	そ の 他	2,101,236	4.8	1,351,036	3.3	750,200	55.5
小 計		16,731,781	38.7	14,456,180	36.1	2,275,601	15.7
依存財源	地 方 交 付 税	11,090,000	25.7	10,550,000	26.3	540,000	5.1
	国 庫 支 出 金	6,153,990	14.2	5,749,010	14.3	404,980	7.0
	市 債	3,238,800	7.5	3,652,000	9.1	△ 413,200	△11.3
	府 支 出 金	3,102,802	7.2	2,993,809	7.5	108,993	3.6
	地方消費税交付金	1,810,000	4.2	1,686,000	4.2	124,000	7.4
	地 方 譲 与 税	486,626	1.1	459,000	1.1	27,626	6.0
	地方特例交付金	108,000	0.3	190,000	0.5	△ 82,000	△43.2
	そ の 他	478,001	1.1	364,001	0.9	114,000	31.3
小 計		26,468,219	61.3	25,643,820	63.9	824,399	3.2
合 計		43,200,000	100.0	40,100,000	100.0	3,100,000	7.7

備考 (1) 自主財源とは、市税や使用料及び手数料等のように市が自主的に収入するものです。

(2) 依存財源とは、地方交付税、国庫支出金や府支出金等のように国や府の意思決定に基づいて収入されるものです。

## イ 市税の状況

(単位:千円、%)

	令和4年度		令和3年度		対前年度増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
固 定 資 産 税	5,585,574	48.5	5,620,224	51.1	△ 34,650	△ 0.6
市 民 税	4,826,045	42.0	4,309,772	39.2	516,273	12.0
た ば こ 税	548,101	4.8	527,516	4.8	20,585	3.9
軽自動車税	290,941	2.5	275,851	2.5	15,090	5.5
都市計画税	243,687	2.1	248,329	2.3	△ 4,642	△ 1.9
入 湯 税	5,724	0.1	6,525	0.1	△ 801	△ 12.3
鉱 産 税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
合 計	11,500,073	100.0	10,988,218	100.0	511,855	4.7

## (2) 歳出予算の状況

## ア 目的別分類

(単位：千円、%)

	令和4年度		令和3年度		対前年度増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
民生費	14,519,846	33.6	14,159,892	35.3	359,954	2.5
公債費	5,584,055	12.9	5,287,615	13.2	296,440	5.6
衛生費	5,522,257	12.8	5,680,285	14.2	△ 158,028	△ 2.8
総務費	5,075,506	11.7	4,512,988	11.3	562,518	12.5
教育費	3,780,780	8.8	3,310,147	8.2	470,633	14.2
土木費	2,999,106	6.9	2,989,642	7.5	9,464	0.3
消防費	2,715,856	6.3	1,446,893	3.6	1,268,963	87.7
農林業費	1,923,448	4.5	1,883,164	4.7	40,284	2.1
商工費	719,303	1.7	473,805	1.2	245,498	51.8
議会費	292,422	0.7	288,137	0.7	4,285	1.5
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
労働費	17,421	0.0	17,432	0.0	△ 11	△ 0.1
合計	43,200,000	100.0	40,100,000	100.0	3,100,000	7.7

## イ 性質別分類

(単位：千円、%)

区分		令和4年度		令和3年度		対前年度増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	扶助費	8,595,566	19.9	8,419,841	21.0	175,725	2.1
	人件費	7,337,831	17.0	7,213,269	18.0	124,562	1.7
	公債費	5,584,055	12.9	5,287,615	13.2	296,440	5.6
	小計	21,517,452	49.8	20,920,725	52.2	596,727	2.9
投資的経費計		5,337,740	12.4	3,801,970	9.5	1,535,770	40.4
その他の経費	補助費等	6,054,631	14.0	5,576,520	13.9	478,111	8.6
	物件費	5,240,130	12.1	4,984,164	12.4	255,966	5.1
	繰出金	3,989,914	9.2	3,924,125	9.8	65,789	1.7
	積立金	779,079	1.8	604,445	1.5	174,634	28.9
	維持補修費	228,354	0.6	235,351	0.6	△ 6,997	△ 3.0
	出資金・貸付金・予備費	52,700	0.1	52,700	0.1	0	0.0
小計		16,344,808	37.8	15,377,305	38.3	967,503	6.3
合計		43,200,000	100.0	40,100,000	100.0	3,100,000	7.7